

公益財団法人日本鳥類保護連盟 会長賞 [小学生の部]



北海道 一般社団法人 帯広サドベリーの風
帯広市立大正小学校 5年
久保 咲楽さんの作品

思い切って濃い色を使った事でミサゴに立体感が出て、生き生き動いているように仕上がりました。鳥が大好きなので今後も色々な鳥の絵を描きたいです。



三重県 玉城町立田丸小学校 4年
濱口 菜々花さんの作品

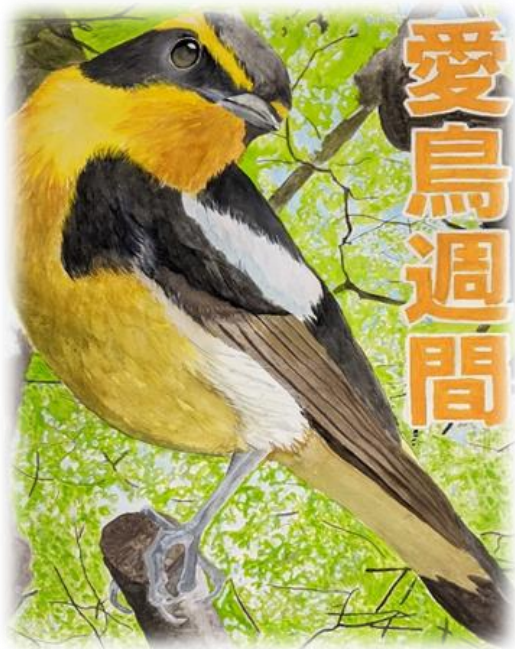
伊勢市の赤井神社の森で子育てをするふくろうを制作しました。これからもきれいな森の中で元気にくらしてほしいです。



京都府 亀岡市立育親学園 3年
尾崎 翼さんの作品

ぼくは愛鳥週間ポスターで、ひなを大切にすることを伝えたかったです。ひなにえさを運んだり、みんなでひなを守ったりしている絵をかきました。絵の中心には強いミサゴをかき、羽の一枚一枚の色をかえてぬりました。これからもきれいな色が出せ、自分のかきたいことが表せるようにしたいです。

公益財団法人日本鳥類保護連盟 会長賞 [中学生の部]



福島県 二本松市立岩代中学校 2 年
門馬 文佳さんの作品

今回は、家の周りで時々見かける鳥のキビタキを描いたので、実はキビタキを描くのは 2 回目で、前回はキビタキの雄と雌の 2 羽を描いたため、今回は雄 1 羽だけを迫力が出るように描いてみました。そして、私はいつも愛鳥週間の絵を描くときには、いつも鳥が絵の中から話しかけているような絵を描けるように意識しています。今回もキビタキが何か話しかけているように、振り向いている様子を描いてみました。絵が完成した時には「この作品が入賞したらうれしいな」と思っていたのですが、まさかこんなに大きな賞をいただけて本当に驚いています。今回いただいた賞を自信に変えて、今後も絵を描き続けていきたいと思っています。



岡山県 倉敷市立北中学校 3 年
秋庭 向日葵さんの作品

私は、この作品に、鳥たちが自由きままに暮らせるような環境をつくっていききたいという思いを込めて描きました。

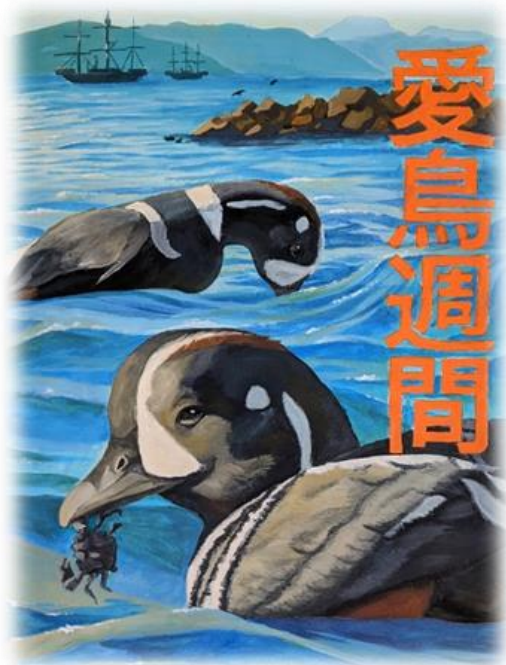
この鳥たちを着彩するときにはたった 1 色だけで塗るのではなく、さまざまな色をまぜることで、主役の鳥をより鮮やかにみせ、そして鳥たちの思いも考えながら、着彩をしてみました。

これからも鳥と鳥たちの生きる世界を守っていききたいです。



新潟県 五泉市立村松桜中学校 3 年
高岡 美羽さんの作品

公益財団法人日本鳥類保護連盟 会長賞 [高校生の部]



東京都 私立和光高等学校 1年
安達 萌桃さんの作品



静岡県
静岡県立浜松工業高等学校 3年
松村 佳奈さんの作品

今回は鳥の羽の一枚一枚にとってもこだわって描いたため、このような賞をいただけて嬉しいです。今回の制作を次回以降の作品づくりに活かしていきたいです。



高知県
高知県立高知小津高等学校 1年
亀井 れなさんの作品

毛の1本1本にこだわって描きました。水の表現が難しかったです。迫力が出せて満足しています。